

授業科目(ナンバリング)	栄養学応用演習Ⅱ(IC394)			担当教員	柴田 哲雄		
展開方法	演習	単位数	1単位	開講年次・時期	3年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>栄養学の基礎となる学問は、多くあるが、本科目では、特に臨床医学に重点を置き、医学と栄養の関連する領域について、3年次前期までに学修した知識を基に、より具体的かつ詳細、また総合的に理解することを目的とする。すなわち、代表的な内科的疾患について、その疾患の病態、診断法、治療法、予防法を理解する。管理栄養士に必要な臨床医学とそれに関連する栄養学の基礎と専門の知識を身につけることが目標である。</p>							① ② ③ ⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	栄養学的に重要な内科的疾患について、その知識を体系的に理解して説明でき、その知識を臨床の場面で活用することができる。				・定期試験 ・小テスト	60% 15%	
情報収集、分析力	栄養学的に重要な内科的疾患について、必要な情報を信頼できる情報源から効率よく収集することができる。				・定期試験 ・小テスト	10% 5%	
協働・課題解決力	栄養学的に重要な内科的疾患に関する課題を的確に把握し、他の人と協力して、課題解決に向けた方策を立案し、着実に実行できる。				・授業態度・授業への参加度	10%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>評価点は、定期試験の結果を70%とし、10回目に実施する小テストの結果を20%として算定する。小テストは、授業において解説しフィードバックする。授業態度・授業への参加度は、授業中の態度、取り組み、関心・意欲、質問等に対する返答で、10%として評価する。</p>							
授業の概要							
<p>あらかじめ各項目ごとに、要点を整理した自作のプリントを配布し、解説を加えていく。板書の他に、実際の医療の場面に即した、パワーポイント、ビデオ、DVDなどの視聴覚教材を使用する。臨床医学的な検査法については、実習の形で実際に行ない、また、医療機器についてもできるだけ供覧する。また、授業中には、できるだけ多くの質問をし、これに対するディスカッションの時間を設けている。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分である。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：特に指定しない。各項目ごとに自作のプリントを配布する。 参考書：特に指定しない。 指定図書：栄養科学シリーズNEXT「臨床医学入門」武田英二、河田光博（編）講談社</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>あらかじめ伝えた次の授業の内容について、自分で調べて大まかな把握をしておくこと。授業中に生じた幾つかの疑問点については、できるだけ授業時間内に質問し、解決する。授業中の私語、携帯電話等の不必要な使用は厳禁である。管理栄養士は、医療現場での重要なスタッフの一員なので、医療における幅広く深い知識、患者教育に役立つ実践的な知識を身につけるように努力されることを期待する。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	医療人としての心構え	1 患者への接し方 2 プライバシーの保護 3 診療記録の見方・書き方	医療人としての心構えについての復習。高血圧についての予習。
2	高血圧	高血圧の症例について、高血圧の概要、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	高血圧についての復習。糖尿病についての予習。
3	糖尿病(1)	糖尿病の概要と、非薬物療法の症例について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	糖尿病の非薬物療法についての復習。糖尿病薬物療法についての予習。
4	糖尿病(2)	糖尿病の薬物療法実施中の症例について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	糖尿病の薬物療法についての復習。腎炎・ネフローゼについての予習。
5	腎疾患(1)	腎疾患の概要と、腎炎・ネフローゼについて、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	腎炎・ネフローゼについての復習。腎不全についての予習。
6	腎疾患(2)	腎不全の症例について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	腎不全症例についての復習。透析療法の予習。
7	腎疾患(3)	透析の症例について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	透析症例についての復習。肥満症についての予習。
8	肥満症	小児期および成人の肥満の症例について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	肥満症についての復習。メタボリックシンドロームについての予習
9	メタボリックシンドローム	メタボリックシンドローム(内臓肥満症候群)についての概要と、症例について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	メタボリックシンドロームについての復習。虚血性心疾患についての予習。
10	虚血性心疾患	虚血性心疾患の概要と、症例について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。 小テスト	虚血性心疾患についての復習。高尿酸血症についての予習。
11	高尿酸血症	高尿酸血症(痛風)の概要と、症例について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	高尿酸血症についての復習。脂質異常症についての予習。
12	脂質異常症	脂質異常症について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	脂質異常症についての復習。肝疾患についての予習。
13	肝疾患	肝疾患(肝炎、肝硬変)について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	肝疾患についての復習。炎症性腸疾患についての予習。
14	炎症性腸疾患	炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎、クローン病)について、検査データの見方・考え方、治療方針、食事療法について学ぶ。	炎症性腸疾患についての復習。
15	まとめ	講義全体を通してのまとめを行う。	総まとめとして、特に重要な、糖尿病、腎疾患、虚血性心疾患の重要な点の振り返りを行う。
16	定期試験		